

令和 7 年度 三好市立学校 評価報告書

学校名(池田中学校)

校長名(岡本 博一)

作成日 令和8年3月23日

1 総括評価

評価分野	自己評価 (平均値)	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 学校経営及び学校運営に関する評価	3.7	①生徒一人ひとりに寄り添った指導を目標に生徒指導・学習指導に取り組むことができた。	①「今の学校に通ってよかった」と感じている生徒が94%。行事等に一生懸命に取り組んだ生徒は99%。	①ポジティブ行動支援の実践を充実させるため、校内研修に継続して取り組み、教職員の意識を高めていく。
② 教育目標及び教育計画に関する評価	3.8	②全学年でジオパークに関連した学習を実施できた。	②ジオパーク学習をナンバーワンスクールに位置づけた取り組みなどが評価されていると感じる。	②学校運営協議会での教育目標や課題の共有と地域学校協働活動の充実を図っていく。
③ 主要な教育活動に関する評価	3.6	③約8割の生徒は「授業がよくわかる」と感じたり、道徳の授業にも意欲的に取り組んでいる。	③全体的に生徒が落ち着いて、集中して授業に取り組んでいる。	③家庭での学習時間確保のため、SNSやネットの利用について、生徒だけでなく保護者もいっしょに考える機会を設け、睡眠時間の確保など生活習慣の改善を呼びかける。
④ 保護者や地域との連携に関する評価	3.8	④イベントを通じて小中高の連携が図れたことや、職場体験、福祉体験、人権学習等地域人材を活用し豊かな学びを実現できた。	④保護者からの意見や要望にへの対応では77%の保護者が肯定的な評価である。	④ホームページやマチコミを活用した情報発信に継続して取り組む。
⑤ その他、上記以外に関する評価()	3.6	⑤毎週水曜日の「ノー部活デー」の実施や学びサポーター、図書館サポーター、弓道部の部活動指導員の配置は働き方改革としての効果が大きい。	⑤部活動の地域移行については、都市部とは状況も違っており今後の課題。	⑤部活動の地域移行について、市教委等と連携し方向性等を検討していく。

(1) 4段階評価とする。

評価基準 4=達成度が 80~100 %

3=達成度が 50~ 80 %

2=達成度が 30~ 50 %

1=達成度が 30% 未満

(2) 総括評価表の「評価(平均値)」については、「2 分野別評価」の(1)~(5)の評価をそれぞれ平均(小数第1位)したものとす。

(3) 分野別評価の「評価項目」の「その他」については、各学校において必要事項を記入のうえ評価する。

(4) 総括評価の「評価分野-その他」の項目の()には、分野別評価の「(5) その他に関する評価」の中から、特に重要視する事がらを記入する。

(5) 総括評価及び分野別評価の「学校関係者評価の概要」欄は、学校関係者評価委員会(学校運営協議会も可)において評価された結果をまとめたものを記入する。

(6) 「次年度の改善策」の欄は学校評価委員会及び学校関係者評価委員会において協議された改善策をまとめたものを記入する。